



＜目標分野＞ ※該当するものに全て

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換

＜目標内容＞

オリンピック・レガシーとして地域に**自転車文化を創造**、交流人口の増加により**新たな産業・雇用を誘致**

【具体目標】 ※本計画は、まちづくり総合計画の目標 1、4 に対する取組として実施

- ① 国内外から多くのサイクリスト、自転車競技者が訪れ、交流する地域（人が集い活力あふれる産業を育てるまちづくり）
- ② 市民の多くが自転車に親しみ、サイクリストを理解し、温かくもてなす地域社会（富士山のように大きな心を持った人づくり）

＜PRポイント＞

【地域資源】富士山と東京2020大会ロードレースコースを活用した新たなコンテンツ（イベント、ツアー等）の創出。  
【自転車の多方面活用】市観光協会・市商工会・市スポーツ協会等が一体となり、**自転車競技の振興**、観光・健康づくりを始めとした**地域の振興**、次世代の**担い手の育成・確保**、新文化を支える**地域社会の形成**など、東京2020大会のレガシーとしてサイクルスポーツのまちづくりを**総合的に推進**。

＜概要＞ 計画期間：～令和7年3月31日

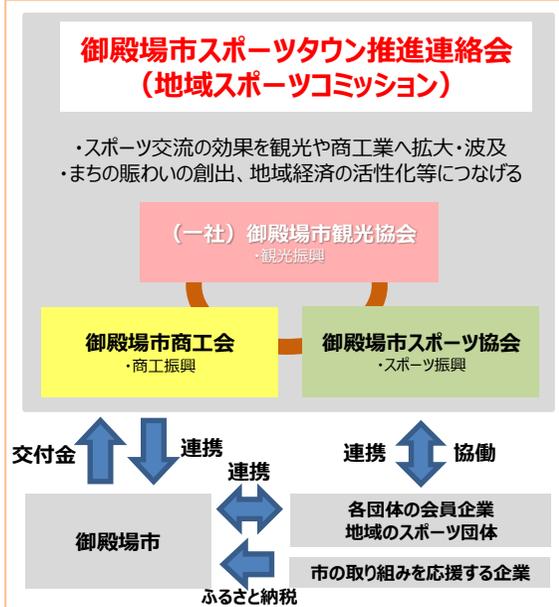
＜現状・課題＞

- ・御殿場市は、滞留観光の未促進による地域経済の停滞、人口減少による慢性的な労働力の不足といったまちづくりの課題を抱えている。
- ・現在は、富士山の麓、東京2020大会ロードレース会場という環境から多くのサイクリストが訪れるが、地域に自転車の文化（する・観る・支える）が根付いていない。
- ・サイクリストを受入れる環境を整えるとともに、次世代を担う人材の育成・確保し、自転車に係る新たな産業の誘致と更なる観光の促進を図っていくことが重要。

＜総合的な取組内容＞



＜継続的な取組を確保できる体制＞



各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先：  
産業スポーツ部2020オリンピック・パラリンピック課・市民スポーツ課
- 地方版総合戦略：  
第2期御殿場市まち・ひと・しごと創生総合戦略・令和3年2月
- 地域スポーツコミッション：御殿場市スポーツタウン推進連絡会  
(平成28年9月発足/令和2年11月スポーツコミッション登録)
- ホストタウンの相手先：イタリア・台湾・韓国




御殿場市公式H P
御殿場市スポーツタウン推進連絡会H P